

発見2



今日の記念日は何かと思い調べてみると、今日は『天地の日』だそうです。ですので、昨日に続き、天文学の話から始めます。

今日、2月19日は、「地動説(太陽を中心として、地球が動いている)」を提唱したコペルニクスの誕生日(1473年生)で、この日を「天地の日」と制定したようです。

調べてみると色々なことがわかりました。最初に地動説を唱えたのは、もっと昔のことで、紀元前3世紀頃、ギリシャの天文学者、アリストアルコスという方だそうです。ですから、今から約2300年前には、「太陽を中心として、星が動いている」ということに気づいたようです。これは、とてもすごいことです。当時、今ほど科学は進歩しておらず、たいした観測機器は、なかったと思います。それでも、毎日の観測やそれに基づく考察、新たな発想や着眼点などにより、「太陽を中心に動いている!」という当時としては、「常識はずれ」な発想に至りました。

私自身、地球に生まれて60年が経ちますが、「おっ、地球が動いている!」と感じたことは一度もありません。逆に「太陽や月が、東から昇って、西に沈む」ことは何度も見ており、「太陽や月は動いている」と日々、感じています。だからこそ、地動説を唱えた人はすごいと思います。なお、「地動説」はその後、コペルニクス、さらにはガリレオへとつながっていきました。

元理科教師として、つつい長く語ってしまいましたが、「発見」は素晴らしいこと、すごいことです。太西星のよいところを、もっともっと発見していきたいと思います。

☆ 今日も輝く太西星を発見しました!



1年男子体育 今日から柔道
まずは道着の着方を学びました



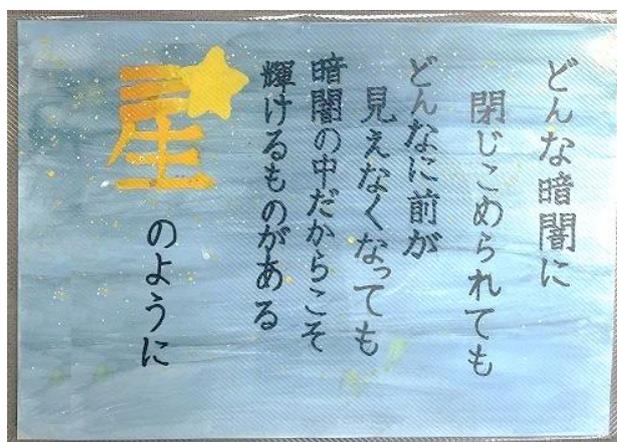
1年女子体育 バレーで楽しくゲームを
しました アタックを決めていました!



2年社会
歴史について
しっかり考えて
いました



3年生は3年間の
復習をしています
受験が終わっても
集中して勉強して
います!



1年生美術作品 『星』に関わる
素敵な作品です!

